



## 木質ペレット原料買取制度 ～森を守りながらバイオマスの利活用を進める～

市では、森を再生し、活用するために、木質ペレットストーブ・ボイラーの設置を推進している。

9月には、北但東部森林組合が国・県・市の補助を受け整備していたペレット製造施設が竣工した。運営は、(株)豊岡ペレット(北但東部森林組合100%出資)が行っており、現在、温泉施設のペレットボイラーへ燃料供給が行われている。

この製造施設は市の計画に基づき整備されたもので、3年後には市が整備するストーブ・ボイラーで、施設の経営が成り立つ量を消費する計画としている。

北但東部森林組合では、ペレットの原料確保と市民のバイオマス利活用事業への参加を推進するために、間伐材などの木材の買取制度を展開される。

### 1 ペレット原料の収集状況

9月の本格稼働以降10月24日までに125トンのペレットを製造している(製造能力1トン/時間)

原料の収集は、リサイクル事業の受け入れ分と間伐材が主で、製材端材を補充材料として使用されている状況である。

今後、冬季(積雪を見据えて)に向けて、材料確保を進められる。

### 2 木質ペレット原料買取制度概要

#### (1) 対象樹種等

以下の条件をすべて満たすもの

スギ、ヒノキ、マツ、広葉樹(何年間も放置されていたものは除く)

末口径(切り口の細い方)が16cm以上の幹の部分で1m以上の長さのもの

#### (2) 買取価格

木材100kg当り300円(最低受入量は100kg以上、100円未満の端数は切捨て)さらに、木材の持込み量に応じて、シルク温泉、乙女の湯の共通入浴券がプレゼントされる。

《例》

木材の重量	現金	温泉入浴券
350kg	1,000円	2枚
700kg	2,100円	4枚
1,000kg	3,000円	5枚

目安：直径約20センチで長さ2メートルの丸太1本は約60～70kg  
買取価格は、先進地(高知県仁淀川町、鳥取県智頭町、島根県津和野町など)の自伐事業(業者でない方が自力で持ち込む取り組み)の買取価格を参考に決めている。

#### (3) 受入日時・場所

毎月第2土曜日 9:00～16:00

11月12日(土)からスタート



森林リサイクルセンタ - (豊岡市出石町奥小野 426-12) へ持ち込み  
事前に「森林リサイクルセンタ - 」( 、 Fax 52-2303) または北但東部森林組合 (23-0147、Fax24-0793) に連絡が必要

#### (4) 事業主体

北但東部森林組合

#### 【参考】

##### 1 市のペレットストーブ補助制度

対象

市内に住所を有し、市内の住宅にペレットストーブを設置する個人

補助金額

ペレットストーブ本体購入費の2分の1以内(上限20万円)

主な条件

- ・ 市内の事業者から購入し、設置するものであること。
- ・ 間伐材等を原料として市内で製造された木質ペレットを購入し、使用できる方。
- ・ 事前に申請し、交付決定を受けてから設置すること。

##### 2 市内公共施設等へのペレットストーブ・ボイラーの設置台数

	H19	H20	H21	H22	H23 (予定)	H24・25 (予定)	計
ストーブ	4	35	45	48	142	88	362
ボイラー			1	1	1	2	5

〔問合せ〕豊岡市コウノトリ共生部農林水産課 0796 - 23 - 1127